



『まえだとし女 全句』

まえだとし女

その作り方訊きし日や氷頭膾ひづなます
初社いつもの少年らの球技
飾り置く手焙にふぢはすの柄

手焙や桐製と聞き底を見る
祖母の名は寿彗と知りけり節料理せち
梯子はしご乗美男の祖父と聞及ぶ
シロヘビのうはさ真顔で春立つ日
雪空や辨財天の急な階
畳の端たたみでくるみ春隣
浅春を池のシロヘビさがしをり
東北からの暖色系の毛布かな
流水を遠き水平線として
街ガイドのセーターの人拍手受く
心情も加味し解説カーデイガン

『まえだとし女 全句』

